三宅村

1 地域自立支援協議会の基本事項

- (1) 名称 三宅村自立支援協議会
- (2) ホームページURL 未開設
- (3)組織図

三宅村自立支援協議会

※専門部会は未設置

(4)会議実施方法等

ア 開催方法

| 全体会 集合形式 | |
|----------|--|
|----------|--|

イ 開催時間

| 全体会 |
|-----|
|-----|

2 地域自立支援協議会の委員

(1)委員名簿

| <u> </u> | / 女兵自然 | | | | | |
|----------|--------|--------|------------------|------------------|----|----------|
| No. | 役職 | 氏 名 | 所属 | 種別 | 備考 | 経験 年数 |
| 1 | 会長 | 畠山 明美 | 東京都島しょ保健所三宅出張所 | 学識経験者 | | 1 |
| 2 | 副会長 | 吹田 伊都子 | 社会福祉法人三宅村あじさいの会 | 障害福祉サービス等事業者 | | 3 |
| 3 | | 早川 信 | 社会福祉法人三宅島社会福祉協議会 | 障害福祉サービス等事業者 | | 3 |
| 4 | | 長田 志保 | 東京都島しょ保健所三宅出張所 | 保健所 | | 1 |
| 5 | | 浅沼 里沙 | 三宅村民生・児童委員協議会 | 民生委員・児童委員 | | 1 |
| 6 | | 柳川 真広 | 社会福祉法人三宅島社会福祉協議会 | 社会福祉協議会 | | 3 |
| 7 | | 石井 節美 | | 障害当事者(ピアサポーター含む) | | 3 |
| 8 | | 堀井 星児 | | 家族・関係団体 | | 3 |
| 9 | | 塚田 知明 | 教育委員会 | 教育関係機関 | | 1 |
| 10 | | 鎌田 あゆみ | 三宅村福祉健康課(保健師) | 行政職員(区市町村) | | 3 |

(2)委員構成

| (4) 女具情况 | |
|------------------|-----|
| 全体会・ 部会名 種 別 | 全体会 |
| 学識経験者 | 1 |
| 医療関係者 | 0 |
| 保健所 | 1 |
| 教育関係機関 | 1 |
| 雇用関係機関 | 0 |
| 企業 | 0 |
| 障害当事者(ピアサポーター含む) | 1 |
| 家族・関係団体 | 1 |
| 身体・知的障害者相談員 | 0 |
| 相談支援事業者 | 0 |
| 障害福祉サービス等事業者 | 2 |
| 社会福祉協議会 | 1 |
| 法曹関係者 | 0 |
| 民生委員・児童委員 | 1 |
| 地域住民 | 0 |
| 行政職員(区市町村) | 1 |
| 行政職員(都) | 0 |
| その他 | 0 |
| 計 | 10 |

3 地域自立支援協議会の活動状況

(1)地域自立支援協議会での協議事項(複数回答)

⑧ 社会資源の開発及び改善に関すること。

障害を持っていても、高齢になっても、就労の場や暮らし続けるための施設の要望。 当事者に寄り添うために多様性を認めていく普及啓発の必要性。

⑪ 障害福祉計画等に関すること。

スケジュールやアンケートについて。

⑩ 地域自立支援協議会の運営に関すること。

協議会の位置づけの確認・運営イメージの共有。

(2) 地域自立支援協議会としての役割(複数回答)

⑤ 地域課題の整理

課題の吸い上げを行い、短期・中期・長期的に課題解決策を検討する

⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

計画策定スケジュールやアンケートの助言を行う

(3)地域自立支援協議会として把握している地域課題

- ア 個別の困難事例の把握・検討(複数回答)
- ① 個別の困難事例に係る相談等を地域自立支援協議会として受け付けている。

障害を持っている方の親が高齢になった時の居場所の確保が課題。 地域の理解や島内に施設があると良いという意見があった。

- イ 地域課題に対して取り組んだ(取り組んでいる)内容又は取り組めなかった理由等 (複数回答)
- ② 社会資源の開発及び改善

計画策定の中に盛り込み、引き続き検討する

ウ 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

特になし。

4 地域自立支援協議会の活性化

- (1) 地域自立支援協議会活動の評価
 - ア 全体会・専門部会等の評価

全体会ある程度活性化した。

イ 活性化したと評価する理由

障害者計画等のアンケート内容の検討や意見聴取を行った